

5/13 福井

不適切保育 全国 914件

虐待90件 通報義務化へ

昨年4~12月

確認された。

自治体別に件数の多い順位がおり、「不適切な保育」の明確な定義がないため保育所などから報告されないケースもあるとみられる。

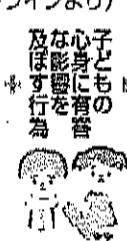
ガイドラインは不適切な保育に関する「虐待等」と「不適切保育」の2種類を示すもので、部屋の外に閉め出され、わざわざ養育しないなどの具体例を明示した。市町村と並行して行った全保育所への調査(2万1

640施設が回答)では、1万5757施設が「不適切な保育は〇件だった」と回答。一方で82施設が31件以上とするなど幅広い結果があった。

福井市は12日、全国の保育所で昨年4~12月に「園児の心身に悪影響を及ぼす「不適切な保育」が計の14件確認されたと発表した。全市町村を対象にした初の実態調査で明らかになった。この90件は激しい揺れなどのほか、自治体が判断した。

【25面(関連記事)】

市町村が事実確認をしたのは計1492件。このうち、実際に不適切保育とされるが疑われるケース



が確認されたのは計914件だった。都道府県別では東京が173件と最多で、岐阜79件、神奈川65件が続いた。福井は6件の事実確認があり、不適切保育と確認されたのは3件だった。

不適切保育のうち自治体が虐待と認定したのは計90件で、東京24件、静岡19件、愛知10件の順。福井はゼロだった。

福井市は、園児で職員による虐待を抱擁した場合、直ちに通報を義務化するため、児童福祉法の改正を検討。再発防止に向けたガイドラインも策定し、保育所や自治体の情報共有を求めるなどから情報を寄せられたケースを尋ねた。

福井市は保育所で職員によると、虐待を抱擁した場合、直ちに通報を義務化するため、児童福祉法の改正を検討。再発防止に向けたガイドラインも策定し、保育所などから情報を寄せられた。

殴る、蹴る、激しく揺さぶる、逆さづり
下着のまま放尿、わいせつな言葉を聞かせる
おむつを替えない、食事を与えない、部屋の外に閉め出す
無視、他の子どもと差別、「バカ」「アホ」などと侮辱

16件、虐待が計122件